

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
1	<p>①障害者センターの設立について質問したことに対して、市長から10月3日付でその設立は考えていないと、市内に4か所ある障害支援センターを利用して欲しいという回答があったことを聞きました。私は、常日頃から福祉センターをよく利用させていただいているのですが、土日がお休みなんです。そうすると、仕事をしている障害者の方は全く利用ができなくて、その方が参加する時にはいつも会場を探すんですね。前は土曜日にもやっていたと思うんですが、土日のどちらかを開けていただくということはできないのでしょうか。</p> <p>②活動する場所がほしい。広さはその時によって、障害者スポーツをする時にはある程度の広さが欲しい。あと話し合いとか懇談会みたいな動きとかもあるので。</p> <p>③体育館が借りられたら一番いいですけど、まず借りられない。それでまた身近なところで、福祉センターが使えたらっていう思いもあったんです。</p>	<p>①センターを作るというご要望はいただいています、確かに集約して作るという考え方もあるとは思いますが、やっぱりつくば市は地域が広いので、どこかにバーツと投資をしてしまうと、今あるものを無くさなくてはいけないぐらい、人員も専門家も数もそんなにたくさんいないし、無制限に採用できるかっていうと、そういうことはなかなか難しいので、お答えとしては、まず今あるものをお使いくださいということにしています。土曜日を開けるとなると、人としては、多分1. 数倍の採用をしなくちゃいけないので、ちょっとすぐにはとは今思ってるんですが、逆に活動できる場所があればいいということですか。そこに職員もいないといけないのか、どんなイメージでしょうか。どういう広さの場所があるといいですか。</p> <p>②保健センターはそういう意味で、いくつか部屋があります。今のお話のように場所がないという人たちがたくさんいらっしゃるの、そういう活動をする際の場所として、ぜひ使っていただきたいなという思いで、この建物は残すことにしたり、あるいはさっきのプレゼンでも言いましたが、こういうところもですね、どんどん使っていくよと。多分事前に予約したりすれば、皆さんが使うことはウエルシアさんも歓迎してくれると思います。スポーツってなると体育館とかですか。</p> <p>③福祉センターのこういう広い部屋で体を動かしたりということですよ。そうですね、ちょっとすぐにやりますとは言えないのですが、今ある建物を最大限活用するという意味で、貸館的に福祉センターなんかが、その鍵の開け閉めだけで済むなら、それ自体は交流センターなどと同じ仕組みなので、できないことはないような気はしますね。担当と少し相談してみます。これをね、いろんな地域の皆さんが使えれば、オプションとしては広がるのかなとは思っていますので。どういうことだったら可能かとか、いややっぱりちょっとできませんってなるのかはまだわからないですけど。結局、そこで人を雇用できるかっていう話なんですけどね。はい、ちょっと考えてみます。ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
2	<p>高齢者の電動アシスト自転車の方ありがとうございました。それでですね、この補助は今年度限りでございましょうか。それとも、しばらく継続していただけるのかどうか、それをお聞きしたいと思います。</p> <p>やはり私の経験からしますと、講習会というのは大変役に立っています。やっぱり交通ルールを再確認できますので、自転車そのものの交通ルールも、よく説明していただきましたので、大変勉強になりまして、ぜひ続けていただきたいと思います。</p>	<p>ずっと続けたいと思っています。私が市長やっている限りはずっと続けたいと思っています。</p> <p>これはもう本当にいろんな方から、いや、助かったよっていう声をいただいて、本当に皆さん、久しぶりに自転車に乗るといふ方とか、でも乗ってみたら、こんな便利だったっけそういえばみたいな、ずっと車しか運転されてこなかったんで、ただやっぱりちょっとご不安があった皆さんなんか講習会に来て乗ってみたら非常に快適に乗れて、ということをおっしゃっていたので、継続してですね、今年の申し込み状況とかを見て、枠を増やした方がいいかとかも検討はしています。今後も継続はしていきたいです。</p>
3	<p>今日は高齢者対策の件でちょっと伺いたいんですが、7、8年くらいずっと、いわゆる日常生活支援を中心とした支援員を指導していたら、今年から2023年、計画としては2025年を目標にいろいろ進めていただいています。荃崎地区は、社会支援の事例集を作っていただきまして、最後の段階、締めくくりに段階になるんですけども。今年から25年までは、いわゆるマッチングシステムというのが、計画の中にございまして、それを我々なりに考えてるんですけども、なかなか世間の情勢を見ても、いわゆる家事支援を中心とした支援ってなかなか難しいんだという話を伺っています。このいわゆる2層協議会から支え合い会議に出ておりますけれども、今後の活動のいわゆる主眼が、マッチングシステムじゃないかというふうに思ってますけども、この辺の話がなかなか見えてこないということがございまして。どちらかというと社協さんが中心で進めているんじゃないかと思えますけれども、いわゆる市役所としても、契約の時にいろいろご指導されてるんじゃないかというふうに推察されるんですけど。その辺を含めて、今後2025年を目指した活動の内容について、できれば住民に見えるような形で進めていただければどうかというふうに思ってますので。ちょっと何か、良い策があれば教えていただきたい。</p>	<p>いろいろ議論は私も聞いておりまして、確かにやっぱりニーズとして家事支援だったり、マッチングどうするかという話があって、多分そこで具体的にどういふものがあるのかというところまで出ていないんだと思うんですけど。最近、私もそのマッチングの研究者みたいな人とも話す機会があって、やっぱりマッチングのためには、基本的にはできるだけ母集団を大きくしないと、当たり前ですけど、そのサービスを受けたい側の人もたくさんいて、サービスを提供する側の人もたくさんいるほど、その成立の確率は上がる。それにどういふことを付け加えることで、より良い仕組みになるかというような話を、この間も聞いてきたんですけども、これは多分、今まさに荃崎で議論されてる部分にも直接関係するような話じゃないかなと思ってます。システムを使いにくいものにしてしまうと、多分誰も使わないと思うんですけど、やっぱりそれを、例えば電話とかファックスとかでやっていると、また成立もしないと思うので、多分なかなか、今の社協にそういう部分の知見はそこまでないと思いますので、今日こういうお話もいただきましたので、私から新しい技術がどういふものがあるか、皆さんにそこにどう参加をしてもらえるかというようなことを考えてみたいなど。松本副市長が、社協の会長もやっていますので、その辺りともよく情報共有しながら、やっぱり本当に地域の皆さんのニーズを満たすような体制を作っていければと思いますので、ちょっといろいろと中で動いてみたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
4	<p>この間の、6月の雨なんですけれども、その関係で、森の里から六斗に向かう道のところが越水したということで、県の方から土のうですね、大きいのが148袋、あとは小さいのも結構あるんですけど、かさ上げして、土のうでやってるんですけども。あそこを、市の方で道路自体をかさ上げしてもらえればなというふうに思っています。今は、そこ、車ですれ違いもできないので、我々にとってはね、まあ手前で待っていればいいんですけども、土のうがあるために若い人なんかが無理に入って来ちゃうと、年寄りはいいかみたいになってしまいますので、そういった意味も考えて、一つよろしくお願ひいたします。</p>	<p>①当初、やはりそのかさ上げの話もしてまして、県とも検討しています。市の道なんだけど、県の影響を受ける市の道なので、どういうふうにするかとかで、別に県がやらないようなら市でみたいなこと話してたんですけど。(危機管理課長に対して)今どういう状況になってますか。</p> <p>●危機管理課長 この件は道路の部署が専門なんですけど、私も土浦土木事務所との会議なんかも出させてもらっていて、やはりそこを土手として、堤防として作るのは県なんですけど、あそこの道路は市の持ち物ということで、ちょっと協議しながら進めていこうというところまでしかいってないと思います。</p> <p>②しっかり協議を進めていけるように県の皆さんとも相談したり、県議にも話したりしながら、できるだけ対応できればと思っていますので、よく話をしたいと思います。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
5	<p>①子供会の話をしたんですが、荃崎地区で一番子供が多いのは高見原なんですね。高見原1丁目から5丁目まであって、子供会がそれぞれ独立してるような形にはなってるけども、ほとんど活動してないんですよ。やってることっていったら、新しく子供会にメンバーが入った時の3月か4月頃に1回会議を開く。あとはクリスマス会と称して何かやってると。それで、卒業する3月に何かやると。本当はやりたくないんだそうです、父兄は。それを打破していくにはね、今のままでは駄目だと思います。私、来年1丁目から5丁目を一つにまとめて子供会を作ろうと思ってます。俺がリーダーになってやろうかなと思ってます。誰かがいないとなくなってしまう。一言で言うと、例えば僕が調べた限りでは、桜地区のお母さんかな、それから学園の女性の方かな。そういうしっかりしたリーダーの所は子どもたちも何かおやりになってるような気がするんですよ。で、お願い。子供会に、青い羽根以外に、子供会が目標を立てて、それをやってるっていうことが分かったら、ちょっと補助金出してもらえないかなと。青少年を育てる会とかではなく。子供会に対してです。</p> <p>②まず、お母さん方が働いてるから時間がないっていう理由で逃げてるんですよ。本当はしたいと思うんですよ親は。でも時間がないっていう理由で逃げている。もっと、しっかりした人はいるんじゃないかなと思って。例えば、2年前に30年後の自分に手紙を書きなさいってお願いしたら、私3丁目ですから、3丁目からはどんと集まったんです。1丁目はいっぱいいるのに、1通も来ないんですよ。なぜかという、やっぱり大人なんですよ。子どもに目を向けてないんです。俺のところは子供はいないから、子供会なんて何もやってないと。僕は市役所が公表しているデータで把握していますから。あなたの所にはね、1歳から5歳まで、6歳から10歳まで、これだけいるよと配るんです。それ見たら、あれ、いたな。それで終わっちゃう。だからリーダーをね、実際もう親じゃなきゃ駄目ではなく、おじいちゃんでもいいとしようかと。</p>	<p>①そうですね。どういう形がいいかな。いや、言われてみればですよ、私も子供の頃、子供会入ってまして、今、自分の子供が入ってますけど、そんなに活動はしてないですよ。それがいいのか悪いのかっていうのはありますけど。補助金の話は最後にしますけども、多分、一つには、やっぱり子供も大人もある程度やっていて楽しくないと続かないと思うんですよ。PTAなんかもそうですけど、すごく熱心な人と、義務感で仕方がなく回ってきたから当番やらなくちゃいけないみたいな、役員のようなものがあるの。あくまでも、やりたい人たちが集まって楽しくやっていると、だんだん周りの人もそれに引きずられて、一緒になって入ってくるのかなっていう感じがあるので。そこは、市として、もっと皆さん子供会についていうような言い方をどういうふうに言うと伝わりやすいかなというのは、考えたいと思っています。ただ、やっぱり子供会の繋がりがあって、親にとってもいいコミュニティですので、PTAがどんどん任意性になって、PTAに入っていない人たちもいますけど、子供に直接関わられるならやりたいという人たちも確実にいると思っていますので。実際、この間この高見原のお祭りに行った時はね、子供会の皆さんが、ヨーヨーすくとか、何かいろいろやったりして、やればやるほど大変だけど楽しいみたいなことをおっしゃっているので、そういうことで支援していくために、市でどういう施策があるかを精査してみて、実際補助金出すことっていうのはそれほど難しいことではないので。それが意味ある補助金になるのであれば、そういうことを検討してみたいと思いますけど。どうい補助金だといいいですかね。</p> <p>②すごい素敵ですね。最高にいいと思いますよね。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
<p>③30年後に手紙読むころには、もう俺いないよ死んでいるよと。それがリーダーなんです。</p> <p>④シルバークラブでやってることなんて毎年同じなんですよ。話題も毎年同じなんですよ。全然変わっていかないんです。無理だなと思うんです。むしろ、子供たちを育てる方にウエイト置きたいなど。</p>	<p>③30年後もぜひご活躍いただければと思うんですけど。そうですね、例年、それ自体はきちんと使い道として説明できるようなものであれば、予算をつくれると思うんですけども。ただね、補助金があるから、その忙しくてやりたくないお母さんたちが入ってくるかという、そのあたりがね。それは、楽しくやったら、今の子育て世代がみんな楽しそうだから入ってくるかもしれないですけどね。前もおっしゃってましたよね、祭りの時に子供会がそれぞれ別で、テントも全員別で、何丁目、何丁目みたいな感じでね。確かに一つでもいいのかもしれないですけどね。何か分かりましたか。</p> <p>●市長公室長 教育局のですね、生涯学習推進課というところで青少年育成団体支援事業という事業を行っておりまして、そちらで令和4年度補助金交付をしております、約17件ほど交付しておりますので、そういったところうまく事業が合えばということで、ご検討いただければと思います。</p> <p>④それは、荃崎が一番青少年関係の活動が活発ですけど、そういう部分の仕組み精査してみて、例えばその要綱を子供会も触れるかとか見ながらやっていけばいいですよ。</p> <p>⑤いや、子供会の会長になるっていうのは、すごい斬新で新しい、何か最高にいいと思いますねえ。そこにね、みんなが入ってくれるといいですよ。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
6	<p>以前職員として働いていた者ですが、リサイクルセンターの建設に当たりまして、当時これらに重大な問題があったということをご存知かということなんですけども。まず、事業については、無駄な事業が多々あり、完成していない事業を完成したと言いつつホームページに掲載し、また、必要である住民への周知、閲覧等に関してきちんと怠っていた事実があります。これらを含めて交付金の申請に当たった場合には、重大な問題であると思いますが、いかが思われますか。また、その部署については、1年で異動とされました。腫物扱いされて、上司からすれば、もうすぐに異動させたい人間だったのだと思われそうですが、次に行った部署に関しては、事業費が2年間で1,200万の過剰設計がありました。これらについても、上司に報告したところ、終わってしまったのだから仕方ないだろうということでした。また、消火器の購入に関しては、1本3,000円から3,500円で買える消火器を、1本1万円近くで10年間も購入していました。これに関しても、上司に報告すると同じような答えがあがってきました。先ほどのリサイクルセンターに関しては、交付金の申請をそのままされたのであれば、重大な問題で詐欺行為にもあたるかと思うんですけども、いかが思われますでしょうか。</p>	<p>すみません、リサイクルセンターのどの部分で、どういうことがあったかというのは、把握しておりませんが、基本的には、執行は適切にやられているものと思っておりますので、もちろん私が、もしこれが問題があると思ったのであれば、それは確認しますが、私自身は何かそういう具体的な問題があったというふうには把握をしておりませんので、当時どういう話があったのかというのは戻ってきちんと確認をしていきたいと思えます。</p> <p>やっぱり税金を少しでも適切に使うことは大事な話ですので、消火器のお話なんかもありましたけど、どうしても行政が買うとスーパーで買うよりは高くなってしまうということはあると思うんですけども、常にそういう部分も、他の分野においても、何でこれにこんなにかかるの、みたいなことは、私はできるだけ気づいたものについては言うようにしていますので、そういうコスト意識もより徹底していきたいなと思いましたので、そういうことも改めて話をしていきたいと思えます。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
7	<p>つくば市保健センター条例が守られていない状況というのは、やっぱり改善して欲しいと思います。去年のタウンミーティングで保健センターの機能はなくなったけれども、建物は残したということをお話しされたと思うんですけども、保健センター条例では、名称として「荃崎保健センター」ということをきちんと明記しております。保健センター条例違反の状況というのが、もうかなり長く続いているわけです。</p> <p>それともう一つ、保健センターに必要な職員を置くことを第5条で書かれていますけれども、看護師が常駐しないと、やっぱり相談件数も減るとするのは、これは市議会でも指摘があったことだと思いますので、立憲主義に基づきまして、条例というのは市長自らが、これは守られてないんじゃないかと、担当課に指摘するぐらいの、そういう意欲的なあれがあったらいいんじゃないかと。特に、荃崎地区は高齢化が進んでおりますので、これから高齢化福祉の関係も、やっぱりビジョンとしても定義する必要があるんじゃないかと。特に荃崎地区の場合は、そういういわゆる目標って言ったらかおかしんですけど、こういうふうにしていくんだという、何かそういうものがなくて、だらだら進んでいるような感じがして、取り残されてるって感じがするんですけども。そういうことを感じさせないような、市政というか、指導というものを市長にお願いしたいと思います。以上です。</p>	<p>ご指摘の部分はおっしゃる通りの状況でして、本来は荃崎保健センターは一旦解体をしようかということで、それによって条例改正ということを考えていましたけれども、いろいろなお声を伺っていく中で、やっぱり残すということで方向性がようやくまとまりましたので、当然活用をする際は、保健センターとしての機能は一旦廃止になりますので、条例もそれに合わせて適切に変えていく準備をしています。ただ、健診等はここで継続して実施できるようにして、保健機能としては、これからも残していきたいと思っています。ただ、その条文を、ちゃんと実態に整合を取っていくことにおいては、今までが宙ぶらりんの状態でしたけれども、今は方向性が出ましたので、こういう方向に向けて進めていきたいと思っていますし、荃崎の皆さんからも、やっぱり荃崎にもっと目を向けて欲しいと言われるんですが、私としては相当目を向けてるつもりなんですけれども、意外と他の地区に行くよりも荃崎に来る回数の方が、まあまあ多いと思っていて、どこが少ないとかは言えないんですけども。こういう取組などをいろいろと荃崎でも一つ一つ考えながらやっていますので、もちろん他の地区からも、うちに目を向けるとも言われますし、中心市街地の人から中心市街地ちゃんとやれって言われますし、周りの人からは、中心市街地ばかりって言われたり、いろいろあるんですけど。ただ、私はどこがというのではなくて、とにかく地域での課題を一つずつ解決していけるように、荃崎は荃崎でこういう取組をしながらですね、鋭意進んでいきますし、これからもそういうことについては、きちんと話をしていきたいと思っています。さっきもちょっと言いましたが、例えばまさに老人福祉センターですね、あの建物は活用の仕方によっては、もっと良い状況になると思っていますし、まさに荃崎の高齢者の皆さんにとっての、良い場所にできるんじゃないかなんてことも考えていますので、そういうことも今、中でいろいろ検討していますので、皆さんが少しでも、最近荃崎に目が向いているなど実感してもらえるように、もっともっと頑張っていきたいと思っています。ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
8	<p>①高齢施設のところに、入浴サービスがあるんですけど、今もう半年、1年近くお風呂の設備が壊れていて、ずっと使えない状態なんです。谷田部の方なんかだと、毎日やっていて、月曜日はお休みですけど、充実してるんですけど。こちらは、小さいっていうこともあって、コロナの時期なんかは人数制限もあって、午前と午後で男女入れ替えてってということで、せっかくありながら、うまく活用されていなくて、ずっと壊れてるので使えないっていう状態が続いてるんですけど、予算要求もしていただいているっていうふうには聞いているんですけど。待ってる人がいるんですね、みんな早く直らないかなってことです。コミュニケーションの一部にもなっていたり、あと自宅のお風呂はあるけれど、一人で住んでいるので、お風呂に入るのが危険っていうか怖いので、やっぱりみんなと一緒に入りたいという、そういう所って、大事な交流の場になると思うので、積極的に検討いただけるとありがたいと思います。</p> <p>②3時までですよ。少なくとも4時くらいまでやっていただけたら。</p> <p>③広報紙に出してください。</p>	<p>①おっしゃるとおりですよ、お風呂大事ですよ、僕もお風呂は好きなので。積極的に今まさに検討していますし、できるだけ早く直して使えるようにしたいと思っています。できるだけ早く直すんですけども、元の形よりも良い形で直したいなと、今いろいろ知恵を絞っているところです。やっぱり今お話あったように、かなり利用に制限がかかる形なので、もう少し皆さんにとって使い勝手の良いものにすれば、皆さんにとってももっと来やすい良い場所になるんじゃないかなということ考えています。実はですね、壊れたので廃止にするかみたいなこともあったんですけど、それはちょっと、とんでもないでしょうと、いい形で直しましょうよという話を今していますので、こうなるというはっきりしたところまでは言えないんですけども、必ずちゃんとより良い形で直すということを来年度の予算でちゃんと取っていきたいと思っていますので、乞うご期待。皆さん、あそこにお風呂があったら、やっぱり使いますかね。なかなか本当に利用者が少なくて、いろいろせっかく相談機能とかもあって、本当は1人でも多くの方に来ていただきたい場所なんですけれども。なかなか皆さん足を運ぶきっかけがなかったりするんで、お風呂は本当にその一つになるんじゃないかなと。ただ、場所の制限とかもあるので、すごい立派なスーパー銭湯みたいなものは、とてもできないんですけども、皆さんの日常に使えるようなものにはしたいなと。できれば男女を分けて、ちゃんと両方オープンできるようにしたいなというのは、今一生懸命考えていますので。</p> <p>②はい。おっしゃる通りです。実際谷田部のお風呂は、今6時までなんですけど、来年度は7時までにするのを目指しているんですよ。開けても誰も来なかったらしょうがないんですけど、利用者を見ながら、利用時間も今よりは当然長くしたいと思っています。</p> <p>③ちょっと予算はまだ議会にも出す前、議会に出すのが2月頃ですので、今いろいろな計画をしていくのを少しずつ詰めていっている段階ですので、ただ充実はさせていきたいと思っています。私の考えは、基本的には何かを直しながらできるだけ長く使って、地域のたまり場となるような場所を作っていくというのが、私の原則的な考え方ですので、そういう意味でお風呂はしっかりと直したいと思いますので、ちょっとお待ちください。来年度いつとはいえませんが、と言ってもできるだけ早く、はい。でも多少構造を変えないといけないので、ちょっと大掛かりな工事になるかなと思ってはいるんですけども、ちょっとお時間をいただきますが、少なくともどういうふうになるかという絵面とかは、何らかのご案内を早めにできればと思っていますので、もうちょっと、来年度の予算を出すぐらいの時期までちょっとお待ちください。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
9	<p>自転車道路のことなんですけど。中央、真ん中の方にはペデストリアンデッキがあって、自転車でいろんなところに行けるようになってるんですけど。端っこというか、つくばの中心部から外れると、かなり自転車で移動するっていうのが怖いというか。道路もそんなに広くなくて、それで道路も車の間をこう走ってくっついていう形になるので、やっぱり自転車で移動するっていうのは、かなり怖い状態だと思うんですね。自転車専用道路とは言わないけれど、自転車ゾーンを作っていたらいいように、例えば道路の改修工事とかした時に、自転車ゾーンをできるだけ作って、増やすっていうか、そういう形で検討いただくことは可能なのでしょうか。</p>	<p>はい。非常に大事な部分でして、今のつくば市の自転車の計画を作り直しているところなんです。その中で、どういう所を自転車の重点エリアにするかみたいなのを検討していて来年か再来年にその計画できますので、今その議論をしているところです。本当はもっとあちこちに作りたいんですけど、あれを塗るだけで莫大なお金がかかっている、100メートル、1,000万ぐらいだったのかな。だから、もう桁違いに高いんですよ。なので、何でもかんでもっていうのではなくて、実は私もその交通の専門家とか都市計画の専門家に、一体どういうふうに自転車優先道とか専用道を作ったらいいのかと聞いたら、やっぱり幹線になるような大きなところを、何本もいないから、とにかくそこはもうばっちり自転車が安全に走れるところに集中的に投資をして、つくば市がこうやって広くあつたら何本かでいいと。細かいところは、もうちょっと無理だということを専門家も言っていて。だけど、そのちょっと広く移動するためには、そういう場所が何本かあるといいよねというような話をしていたので、そういう話を担当にしながら、ここだったら安心して移動できるよということはやっていきたいと思いますが。本当に細かい道ですよ、怖いのは。車が来たらすごいスピードで細い道入ってきたりしますので、これちょっと繰り返しになって恐縮ですけど、車側の意識を変えないと、ドライバーの意識を変えないといけないなど。それはもう私は社会運動にしたいと思っていてですね、自転車と、そして自転車にとって歩行者はもっと大切でということをお願い続けて、声を大にして皆さんと一緒にお願いしたいと思っています。頑張ります。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
10	<p>質問というわけじゃないんですけど、先ほど電動自転車の補助金について、お話がありましたけども。私、最初に聞いた時に、素晴らしい制度だと、そして高齢福祉課さんからの話なんか聞いても素晴らしいなと思って、パンフレットをコピーしていろいろな人に渡したりなんかしてたんですけども。1か月位前から、何人かの方が、あの自転車危ないのかとか、或いは走っていて道路がちょっとどうなのかとか、そういった不安の話が最近出てきたわけなんです。私も上岩崎に住んでいて、電動自転車が無いので、普通の自転車で交流センターから高見原をまわって自宅へ帰ってきたんですけども、やっぱり電動自転車ではないですから大変だったんですけども、岩崎から交流センターに結構坂があったり、そして交流センターから高見原回って、高見原は結構交通量も多くて、自転車ではちょっと不安があるんじゃないかなと思ったんです。ちょっとこれは自分で感じたことなんですけど。ただ、制度そのものはすごく良いと思っているんですけども。その辺のところを、例えば先ほど話を聞いたら電動自転車は軽くて快適だという話とか、そういうことが分からなかったんですけど、そういったことも、たぶん住民の人も分からないので、私のところに言ってきているのではないかなと思ったもので。その辺のところを広めていただければ、安全性を、よろしくお願ひしたいと思うんですけど。</p>	<p>おっしゃる通りで、自転車を安全に乗るためには、自転車に乗る人はもちろん講習とか受けていただいて、先ほど会長の話にもあったように、いろいろあれなんですけど。やっぱり、これはもう日本全体の問題なんですけれども、ドライバーの意識をもうちょっと変えていかないといけないというのは、私も自転車に乗る人間なので思っています。一番偉いのは歩行者なんですよね。歩行者の次に偉いのって自転車で、自動車っていうのは最下位のはずなんです。なのに、日本の道路は自動車が威張っているわけですよ。自転車で走っていると、まるで邪魔だぐらいで。本当は教習所で免許を取る時に教わっているはずなんですけども、忘れちゃっている。だから、警察と一緒にキャンペーンをやったりして、安全な自動車の運転をちゃんとやっていただく。例えば高見原で交通量の多いところで、自転車が走っていたら、自動車側がちゃんと気をつけて運転するようにしていく社会を作らないといけないと思っています。あまりにも日本は、自転車に対して邪険に扱って過ぎてきた。何十年も。でも、やっぱりこういうのも運動だと思うんですよ。言い続けて、どんどん自転車が増えてくればくるほど、そういう自動車が偉いと思ってる人たちが、そうじゃなくなっていくんじゃないかなという。例えば、全然話違いますが、昔は男は仕事、女は家庭だけど、今はもう2人で働いて2人で子育てみたいな。今は、自転車が邪魔で自動車が偉いみたいに思ってる勘違いしている人たちがいるけれども、そうじゃないと。自転車こそが未来だ、みたいなことを言い続けていくうちに、運転者側のマナーが変わっていったりして。残念なデータとしては、例えば横断歩道に人がいて、ちゃんと横断歩道で止まる割合って、茨城県って全国でも、ものすごい下の方なんです。だから、歩行者とか自転車に対しての視線が足りていないので、これは茨城県警とも本当に、県警のつくば署とも相談しながら、もっともってそういうことを啓発しながら、同時にこういうアシスト自転車は便利ですよっていうことも啓発していく必要があるかなと思いました。これからも、そこは声を大にして言い続けたいですし、そういう広報を、自転車もかわら版でいくつか出していると思いますが、そういうことをいろんな形で継続しながら伝えていきたいです。みんなが自転車に乗るようになってね、かなり街は変わるんじゃないかなと思っていて。実は、私はすごい自転車の可能性を信じているんですけど。はい、頑張ります。ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2023.10.14 開催 場所:ふれあいプラザ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
11	<p>①お尋ねですが、今社交ダンスのコーチをしているんですが、最近高齢化が進んで若い人がどんどん減ってきてるんですよ。先ほど、休日部活動というのがありました、高齢者の施設利用が無料化されて助かってますけれども。若い人たちの、例えば小中高校生の社交ダンス人口を増やそうと思って、無料でレッスンをするグループを立ち上げた場合に、会場を抑えるのが大変だと思うんですよ。それと、有料だとお金をみんなから徴収しないといけませんし。そんな時に、今荃崎第三小学校で、空き教室を貸しますよっていう案内があったんです。それが月曜日から金曜日までの、午後の空き時間みたいな感じなんですね。それが休日部活動の一環として、土曜日だと確実に教室だと借りられる可能性もありますし、それが無料であれば、この近辺の小中高校生のダンス人口は、今ヒップホップに取られちゃってるので。社交ダンスの人口も増やしたいと思いますので、そういうのが可能なのかどうかいかがかなと思ひまして。案内はありましたけれど、平日なので。</p> <p>②そうですね、これからそれができるようであれば企画をして、会員のメンバーの手伝いを受けながら、小中高校生の運動の一環として、社交ダンスの人口も増やしたいという思ひはあるんですよ。</p> <p>③そうですね、わかりました。ありがとうございます。</p>	<p>①学校は土日も開放はしているので、ちょっと個別の小学校でどこがどう解放しているかというのは、今すぐには答えられないんですが。夜間とか土日、使っていますので、通常は大体毎年4月ぐらいにスポ少の代表者とかが集まって、例えば、その荃崎中を使いたい人たちが集まって相談して、できるだけ話し合ひで、じゃあうちはこちらを使ってそこは代わりにどうぞとか、そういうことをやりとりしているのでそこが一番いいとは思ひんですが。</p> <p>②団体を作っただけで、そこに来ていただければ、逆に1年間もう決まった時間が確保できるようになると思ひます。</p>